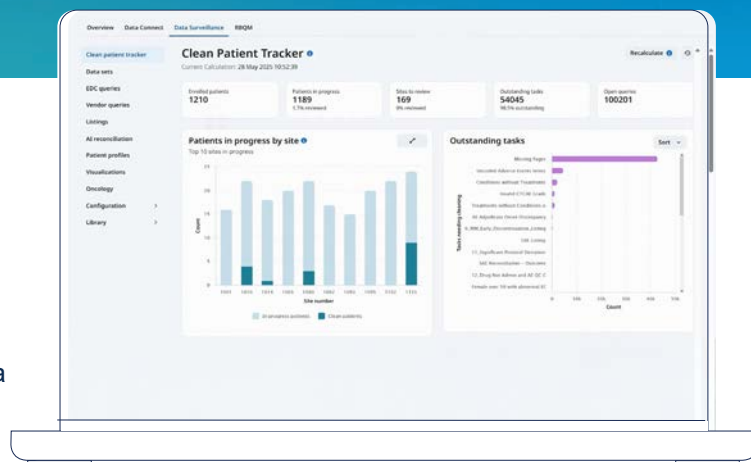


データのサイロ化を解消し、リアルタイム
な意思決定を可能に



特長

すべての臨床データを、即座にレビューできる基盤に集約

他社システムのデータの取込み・検証・標準化を容易に行うことができます。メディデータシステム（Rave等）のデータおよび他社システムのデータを、ノーコード／ローコードの作業環境で統合・変換し、データレビュー、安全性レビューやモニタリング業務にすぐに利用できる状態にします。

プログラミングなしでデータをレビュー・照合・追跡

クリニカルデータマネージャーは、複数のデータセットにまたがる複雑なリストをプログラミングなしで作成でき、クリニカルプログラマーと生物統計家は、ノーコード／ローコードの変換機能を利用して、カスタムデータセットを作成できます。Clinical Data Studioでは、すべてのデータ変換に関して完全なトレーサビリティが確保されるため、ユーザーは、何が変わったのかを常に確認することができます。

試験全体にわたりコンテキストを踏まえて患者データを理解

プログラミングなしで、包括的な患者プロファイルの作成や、必要に応じたデータの可視化を行うことができます。RECIST 1.1に準拠したダッシュボードが、複数の患者のがんの病勢進行状況を迅速にレビューできるようサポートします。

データ品質や患者の安全性に関するリスクを検出・モニタリング

QTLおよびKRIダッシュボードにより、重要なデータやリスクを特定・管理・モニタリングできます。シグナルが自動的に特定・管理され、 이슈が自動作成されるため、チーム間のコラボレーションや試験／治験実施施設の管理が向上します。機械学習と分析により、異常や異例の傾向が浮き彫りになるため、セントラルモニタリング担当者は、施設のパフォーマンス、コンプライアンスおよびデータ品質に関する 이슈について評価することができます。生成AIが大規模な監査証跡データセットへのアクセスとその分析を支援して、データインテグリティ、規制コンプライアンスおよびプロトコル遵守に関するレビューをサポートします。

Medidata Clinical Data Studioで実現できる効率化

90% リストの作成時間を短縮	80% データレビュー時間（1サイクルあたり）を短縮	50% 患者プロファイルのレビュー時間を短縮	83% シグナル検出・イシュー作成にかかる時間を短縮
---------------------------	--------------------------------------	----------------------------------	--------------------------------------

AIを活用したエビデンスで、患者様への道のりを短縮

より迅速な実行。リスクの早期検出。より安全で予測可能な試験を大規模に実現。メディデータは、試験のライフサイクル全体を同期させる一つまり、Patient Experience（患者体験）、Data Experience（データ体験）およびStudy Experience（試験体験）を1つのプラットフォームに統合することで、現代の臨床試験における課題の克服を支援します。数十年にわたる独自データで学習したAIを活用し、メディデータは、IDC社やEverest Group社といったリーダー達に認められた実績あるイノベーションを携えて、お客様がより迅速に前進するための明確な指針を提供します。